



朝の登校

共感できる子
考動できる子
やみ抜く子

新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいきます



感染力が強いといわれる変異株の感染者が増えている中、夏休みが終わり前期後半がスタートしました。感染拡大を防止するために玉名市では「まん延防止等重点措置」期間中の9月10日（金）まで、午前中授業、給食後下校となりました。

本校はこれまでも感染症拡大防止策に取り組んできましたが、「まん延防止等重点措置」期間中はさらに取組を徹底します。給食は黙食（黙って食べる）、対話の授業をしない、授業中の換気と休み時間の窓全開での換気、児童下校後の全教室消毒等を行います。

また、子供達へも次のように指導します。(1)登校したら、外で遊ばないで教室で読書やタブレットをする。(2)マスクは絶対にはずさない。(3)図書室には行かない。(密を避けるため) (4)他の学年の教室に行かない。(5)歯磨きは家に帰ってからする。(6)友達の本は読まない。

さらに、学校行事も変更いたします。敬老参観（9月17日：金）を中止、運動会（9月26日：日）を延期、芸術鑑賞会（10月7日：木）を中止します。



このように学校内感染拡大防止に取り組みます。

ご家庭におかれましても、先日お配りいたしました「児童生徒等・保護者の皆様へ～学校及び家庭のおける感染防止対策について～」をお読みいただき、感染防止対策へのご理解とご協力をお願いいたします。

前期後半のスタートです

～夏休み明けは校長室から全校リモート集会～

おはようございます。暑い日と雨が続いていましたが、夏休みの間、みなさんは元気でしたか。校長先生は、とても元気でした。さて、今日から前期後半がスタートします。前期は、十月八日までです。この日にみなさんは通知表をもらいます。一人一人の通知表に〇がたくさんついていてほしいなと思います。そこで、前期の後半に頑張ってもらいたいことを3つ言います。

一つ目は、新型コロナウイルスや熱中症に気を付けて、元気に学校にきてほしいです。教室にある『新しい学校生活』の中の、家での体温チェック、手洗い、マスク、教室の空気の入れ換え、1m以上離れる。そして、「給食4つの約束」をもう一度見直しましょう。夏休みで忘れていたことがあるかもしれません。学校でもこれまでに以上に感染に気を付けて生活していきましょう。また、暑い日が続いているので、熱中症にも気を付けてください。

二つ目は、自分のできることを増やすということです。そのためには、自分の考えを発表する。友達の見解をしっかりと聞く。分らないところは先生や友達に聞く。丁寧にノートを書く。家庭学習は毎日こつこつ頑張る。「ぐう・べた・びん」のよい姿勢です。みなさんができるようにすることがたくさん増えることを楽しみにしています。

三つ目は、自分の命や友達の命を大切にすることです。夏休み中に、大きなけがや事故の連絡がなく、みなさんが自分の命を大切に過ごしたのがよく分かりました。前期後半も登下校の仕方、自転車の乗り方に気をつけていきましょう。また、友達の心や命も大切にしていきたいでしょう。よい行いをたくさんして、みなさんの心の中にある優しい心、思いやりの心、共感する心をさらに大きくしましょう。

前期後半も共感力、考動力、やり抜く力を大切にしたい。「玉水っ子」の姿を校長先生に見せてください。期待しています。

今年の夏休みにオリンピックがありました。たくさんの方々が一生懸命に頑張る選手の姿にたくさん感動しました。メダルを取った人も、取れなかった人も素晴らしい活躍がありました。その中で心に残った二人のことをお話ししたいと思います。

柔道の金メダリストのウルファロン選手が中学生の時に書いた作文です。「夢への近道はない。こつこつと努力をかさねた先に、僕の思い描いている夢があるはずだ。努力は裏切らないと信じている。夢に向かって一つ一つ小さな目標を達成していけばその夢はかなうはずだ。これを読んで十年後の僕の価値観と今の僕の価値観が同じであってほしい。」もう一人は女子ボクシングの金メダリストの入江聖奈選手の話です。

「光栄なことに私が一番に金メダルを獲得したんですけど、私は逆上がりができないくらい運動オンチです。そんな運動が苦手な子でも努力を続けてあきらめなかったら何かつかむことができるよって教えてあげられたのかなと思います。」

二人に共通することは「努力を続ける」ということです。努力を続けた先に、二人は夢をかなえることができました。みなさんはどんな努力ができますか。努力のできることも増える前期後半にしてください。

